

## 議 事 録

会 議 名	令和5年第4回岡崎警察署協議会（定例会）																								
日 時 ・ 場 所	令和5年12月7日（木） 午後3時30分から午後5時30分までの間																								
	岡崎警察署 講堂																								
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">大久保貴子</td> <td style="width: 25%;">会長</td> <td style="width: 25%;">山口 明則</td> <td style="width: 25%;">副会長</td> </tr> <tr> <td>志賀 光浩</td> <td>委員</td> <td>香村 恭子</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>田野 綾子</td> <td>委員</td> <td>鈴木 弘一</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>長坂 秀志</td> <td>委員</td> <td>丹羽 剛歳</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>前山 敏昭</td> <td>委員</td> <td>浅岡 昌平</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>山本 弘行</td> <td>委員</td> <td>若杉 伸一郎</td> <td>委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上12名（定数15名）</p>	大久保貴子	会長	山口 明則	副会長	志賀 光浩	委員	香村 恭子	委員	田野 綾子	委員	鈴木 弘一	委員	長坂 秀志	委員	丹羽 剛歳	委員	前山 敏昭	委員	浅岡 昌平	委員	山本 弘行	委員	若杉 伸一郎	委員
	大久保貴子	会長	山口 明則	副会長																					
	志賀 光浩	委員	香村 恭子	委員																					
田野 綾子	委員	鈴木 弘一	委員																						
長坂 秀志	委員	丹羽 剛歳	委員																						
前山 敏昭	委員	浅岡 昌平	委員																						
山本 弘行	委員	若杉 伸一郎	委員																						
<p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">尾関署長</td> <td style="width: 50%;">稲葉会計課長</td> </tr> <tr> <td>永田生活安全課長</td> <td>山口地域課長</td> </tr> <tr> <td>坂本刑事課長</td> <td>園生交通課長代理</td> </tr> <tr> <td>松橋警備課長</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上7名</p>	尾関署長	稲葉会計課長	永田生活安全課長	山口地域課長	坂本刑事課長	園生交通課長代理	松橋警備課長																		
尾関署長	稲葉会計課長																								
永田生活安全課長	山口地域課長																								
坂本刑事課長	園生交通課長代理																								
松橋警備課長																									
<p>3 有識者等</p> <p>なし</p>																									
諮 問 事 項 等	交通事故抑止に向けた取組について																								
答 申 等 の 概 要	<p>1 高齢者対策の推進</p> <p>2 地域活動との連携の推進</p> <p>3 交通事故を身近に感じる広報の推進</p>																								
そ の 他	<p>1 視察</p> <p>(1) 集合時間 令和5年12月7日(木)午後1時30分</p> <p>(2) 視察場所 第二交通機動隊及び新庁舎建設現場</p> <p>2 次回開催予定 令和6年3月上旬頃</p>																								

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	管内の治安情勢説明（書面報告）
	(1) 令和5年10月末現在の犯罪発生状況
	(2) 令和5年10月末現在の交通事故発生状況
4	前回の答申に対する具体的施策の推進状況
	(1) 諮問事項
	巡回連絡の実施方策について
	(2) 答申事項
	ア パトロールカードを工夫してほしい
	イ 巡回連絡では、警察手帳を示してほしい
	ウ 巡回連絡という活動を周知させてほしい
	(3) 施策の推進状況
	ア 答申事項のアについて
	パトロールカードの多言語化として、管内居住者数の多いブラジル人向けのポルトガル語表記のカードを作成した。
	イ 答申事項のイについて
	(ア) 訪問時に手帳を呈示した上で自己紹介を実施し、家人に安心感を醸成するよう徹底した。
	(イ) 必要に応じた訪問警察官についての警察署への身元確認の推奨
	ウ 答申事項のウについて
	(ア) 高齢者向けとして、喫茶店や公共施設での巡回連絡を説明するチラシ
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
シを活用した広報を実施した。	
(イ) 優良運転者講習時の待機時間を活用した広報動画の放映	
(ウ) 交番、駐在所連絡会での広報の実施	
(エ) 岡崎警察署ホームページ、パトネットあいち、地元ラジオ局等を活用した広報の実施	
5 諮問	
(1) 諮問事項	
交通事故抑止に向けた取組について	
(2) 諮問事項の設定理由（交通課長代理説明）	
ア 愛知県の交通事故は年々減少しているが、交通死亡事故は令和4年以降増加傾向である。	
また、岡崎警察署管内でも昨年同期と同じ9件発生しており、厳しい交通情勢となっている。	
イ 本年の交通事故を分析してみると、交通事故死者の約半数は高齢者であり、子供が死傷する交通事故も増加している。	
岡崎警察署管内では、9人の死者のうち6人が歩行者であり、歩行者対策、交通事故抑止対策が喫緊の課題である。	
6 協議	
委員 ・ 道路を渡り切れると思っても、足が動かないときがある。交通安全講話等で広報してもらえれば、高齢者は参考になると思う。	
委員 ・ ニュースで高齢者の交通事故の話題を見ることが多い。年齢等により規制できないものかと思う。	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
委員	・ 私の家族も、免許返納は頑なに拒否し、家族の助言は全く聞き入れなかった。そういった場合に、地域の中に指導できる人がいると助かる。
委員	・ 車がないと生活できない人もいる。車以外の交通手段、バス等の整備も必要だと思う。
委員	・ 高齢者の免許返納について、相談できる人、助言してくれる人が地域の中でも必要だと思う。警察にも、気軽に相談できる窓口があればと思う。
委員	・ 免許更新の際にも警察から返納について指導をお願いしたい。
委員	・ 高齢者の更新期間の短縮等も効果的だと思う。
委員	・ 月に1回、地域の集会があり、交通安全の話もしている。特に夜間における反射材の活用が効果的だと思うが、貸与してもらえると助かる。
委員	・ 小学生の通学時間帯に立哨活動をしている。下校時は、青色防犯パトロールカーでも巡回しており、見える活動は必要であると思う。
委員	・ 車を運転するが、ハイビームの活用が大切だと思う。岡崎管内の死亡事故は夜間、高齢者が特徴と思うので、特に高齢者に交通ルールを周知させる対策が必要である。
委員	・ 高齢者でも地域の会合等に参加しない人もいる。出てこない高齢者への対策が必要だと思う。
委員	・ このような対策は、警察だけでは達成できないので、民間の力で守っていくという姿勢も大切である。
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
委員	・ 夜間の事故が多いと思うが、私の地域では反射材を付けようと活動している。
委員	・ 反射材のベストが最も効果的だと思う。警察と自治体等が連携して進めていってほしい。
委員	・ 町の広報紙の活用も効果的だと思う。特に高齢者には、目に留まると思う。
委員	・ テレビも効果的だと思うが、地元局よりも全国区の民間放送局の方が発信力があると思う。
委員	・ 交通死亡事故の現場に看板が設置してあるのを見るが、注意喚起になると思う。
委員	・ 交通事故の状況等も広報してもらい、如何に交通事故を身近に感じてもらうことができるのかが大切であると思う。
7 答申	
(1) 高齢者対策の推進	
(2) 地域活動との連携の推進	
(3) 交通事故を身近に感じる広報の推進	
8 懲戒処分事案の説明	
署長から当署員の懲戒処分について説明した。	
9 その他	
次回の開催予定は、3月上旬頃とする。	
	記録者
	警務係長